

住み良いふるさとづくりを力強く

年頭所感



白根市長
吉沢正五

厳しい世相に正しく対応

明けましておめでとうございます。新春のふるさは、萌え出づる春を待ちわびるかに力強い鼓動をくり返し、我がふるさとのシンボル信濃川も、広大で肥沃な田畑も、私たちが問いかければ、何かを答えてくれるような感じがいたします。

昨年は、正月早々の市長選挙をはじめ市政各般にわたり、市民の皆さまから特段のご支援とご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

おかげさまで、大通保育園の新築、根岸地域生活センターの新築、小林・戸頭の統合小学校の新築、大鷲小学校の新築工事の継続施工もそれぞれ順調に工事が進んでおります。

また、茨曾根小学校の竣工、保健センターの開所、療育教室の充実強化、第三次農業振興計画の策定、総合計画の見直し、都市ガスの全市供給、都市下水道幹線排水路工事の着工など市民の皆さまのご協力を得て進めてまいりました。

さて、低経済成長下におけるふるさと意識の高揚とともに地方の時代とい

白根市民憲章

母なる信濃川に、はぐくまれた白根市民は先人の築いた大いなる遺産をひきつぎ、未来をみつめ、郷土の発展をめざす道しるべとして、ここに憲章を定めます。

美しい自然のあるまち
たがいに助け合う しあわせなまち
文化とろうおいのあるまち
健康で働く豊かなまち
きまを守り 明るく楽しいまち

私たちは、意見を出しあい、協力しあい、創意と工夫をこらし、市民としての誇りと希望にみちた、住みよいまちをつくりまします。

しかしながら、現下の社会経済情勢、特に国の財政事情は、石油ショック以降、景気動向が低迷し続け、租税の増加が見込めず、財源調達を国債に求めたため、財政的な危機に直面している現状であります。

このため抜本的な行政改革を図り、危機的現状の打開を図ることとし臨調の第一次答申に基づいて、当面財政再建を第一義として、新年度は殊のほか厳しい予算が編成されました。

当市におきましては、現在、新年度の予算編成作業を進めておりますが、国の厳しい財政事情の影響のほかに、懸案でありました大郷小学校と鷲巻小学校ならびに小林小学校と戸頭小学校の統合校舎の建築を、継続事業として既に着手しております。新年度においても、これらの継続事業の占める歳出割合は大きく、人件費や起債の償還金などの義務的経費を除くと、残りのほとんどの予算額に相当する、誠に厳しい事情であります。

そこで、現在、市独自で広い分野にわたって事務事業の点検を行っておりますが、なにとぞ市民各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。

さらにまた、近年、中央・地方を通じて一部に綱紀の問題について、世間の疑惑を招くような事態が見受けられますが、行政にたずさわる者の一人として、誠に残念なことでありま

市町村は、民主政治の基盤でありま

住みよいふるさとづくりの仕事はもとより、昨年の市長六選にあたっての私の選挙公約の一つでもありました「行政の権威をたかめ、清潔な政治と公正適確な行政」を一層進めてまいり所存であります。

内外の情勢一段と厳しく揺れ動く世相を憂いながら、今年も市民の皆さまとともに「住み良いふるさとづくり」に邁進したいと思っております。「愛する郷土に一身を捧げて悔いなし」これが私の心境であります。

市民の皆さまの幸せと、ふるさと白根の限りなき発展を祈念いたしまして、年頭のあいさついたします。

昭和57年の新しい年が明けました。みなさんはどんな気持ちで新年を迎えられましたか。7人の方から今年の抱負、市への希望などをお聞きました。



富取セツさん
(主婦・73歳・中央通り)

老人クラブに入って、ゲートボールや民謡、書道をやっていますが、実に楽しく、良かったと思っております。私のいきがいですよ。今年には俳句をやってみようね。年をとっても勉強は続けていきます。白根は私の好きなまち。不便は感じませんが、早くバイパスを造って、家の前の交通量が減ってくれたらと思っています。



小柳角衛さん
(農業・43歳・中大郷)

去年は災害による被害と、初めて試みた大豆の集団転作も失敗し、厳しい年でした。今年はこの経験を生かし、転作に力を注ぎますよ。最近少し太り過ぎ。健康づくりにも今年の大きな課題です。地域生活センターが早く欲しいですね。それにほぼ出来上った大鷲小学校が、一年間使えないというのはもったいないと思います。



小山 さち子さん
(主婦・32歳・道湾)

この一年も、家族みんな健康でありたいと願っています。家業が忙しいけれど、できるだけ子供たちと接する時間を増やし、明るい家庭づくりに努めたいと思っております。生活教室や婦人学級は今後も楽しく勉強を続けたいですね。通学路の整備など不便をかっさつしている点は、要望したらすぐに改善する対応が欲しいものです。



富田武良さん
(会社員・23歳・上吉上)

今年も、昨年以上に充実した悔いのない青春時代になりたいと思っています。私は今、レクリエーション活動に参加していますが、レクによる明るく楽しいまちづくりに、力を注いでいきますよ。緑が多いとはいえないものの、憩いの場としての緑や、街路樹などの緑が少ないです。文化施設の整備の遅れに不満を感じますね。



藤宮昭子さん
(白根高校2年生・庄瀬)

三年生になる今年は、自分自身をじっくり見つけ、卒業後の進路を決めます。今、「声の広報」の朗読ボランティアをやっています。できた人々のためになる仕事に就きたいと思っています。白根市は交通の便が悪く、街の中もこみこみしていますね。明るくさわやかな街づくりと、総合体育施設を早く完成してください。

自己を見つめ進路を決めたい



五十嵐 聖くん
(田瀬中学校3年生・真木新田)

高校受験の年。関門を突破し、進学したら野球部に入ります。早くレギュラーになれるよう努力し、充実した高校生活にしたいですね。もちろん勉強もしっかりしますよ。白根は活気がないと思います。街だって魅力に欠けるし、交通の便が悪いからあまり行くこともありません。ほかの市に負けない魅力あるまちにしてください。

受験の難関突破をめざして



猪原杉江さん
(白井小学校6年生・朝橋)

いよいよ今年も中学生。忘れ物が多く落ち着きがない私だから、何ごとも落ち着いて行動しようと思ひます。勉強もけじめをつけてしっかりがんばらなくっちゃ。友だちと一緒に剣道部に入ろうって相談しているんです。子供たちから率先して、あいさつを交わし合う、明るく楽しいまちにしたいと思っています。

あいさつ交わす明るいまちに